

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 054	提案機関名 山北町
要望問題名 道路部の獣害対策について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 当町では、農作物の獣害対策として、集落を広域的に囲い込む防護柵の設置を進めてまいりましたが、道路部につきましては、柵を設置することができませんので、囲い込みが不完全のままとなっております。 グレーチングを設置すれば、獣の爪がかかるため防除になるとの意見もありますが、実効性について不明確でありますので、その検証をお願いいたしますとともに、その他にも道路部における柵の代替になるような手法について、調査・研究をお願いいたします。	
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	自然環境保全センター	担当部所	研究企画部研究連携課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	グレーチング設置によるシカの侵入防止効果については他県での研究事例について情報提供が可能です。 グレーチングを設置することで、シカの侵入をある程度防止できる可能性はありますが、完全に止めることは困難です。侵入の完全阻止よりも周辺で継続的な捕獲努力を行うことで、シカの定着を防ぎ、生息密度を下げるのが重要です。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			